	所 属	内 容
1 8	日向保健所	①協議会開催 日向入郷地域・職域連携推進協議会 日向入郷地域地域開展病対策推進協議会 日向入郷地域自殺対策協議会 日向入郷地域自殺対策協議会 ②研修会開催 糖尿病対策研修会 健康づくり指導者育成研修会 子どもの自殺予防研修会 自殺未遂者支援研修会 歯科保健推進研修会 ③定例業務 ひきこもり・こころの相談の実施 ④啓発 健康増進普及月間におけるチラン等配布 健康づくりに関する資材の配布 宮崎県ペジ活応援店の登録・ペジ活キャンペーンの実施 FMひゅうがを活用した啓発(ベジ活・適塩・受動喫煙・自殺予防) 健康増進法に基づく受動喫煙防止 自殺予防啓発プースの設置(日向市駅・総合庁舎・保健所)
2	日向市東臼杵郡医師会	市の協力もいただいて健康づくりに関するポスター及びチラシを作成した。内容については医師会内で十分に議論し、分かりやすく、説得力のある内容に仕上がった。 今後、市内の医療機関や公共施設など、人の集まる場所に配布する予定。
31	日向市・東臼杵 郡歯科医師会	・学校検診(幼稚園・保育園・小学校・中学校・高校) ・フッ素洗口(幼稚園・保育園)
4	日向市・東臼杵 郡薬剤師会	<ul><li>・薬草観察会</li><li>・学校薬剤師(薬物乱用防止)</li><li>・カモミールティーの販売</li></ul>
5	日向市区長公民館長連合会	7年度市全体各区対抗のスポーツ大会 (区公連) 1. ミニパレー大会 2. グラウンドゴルフ大会 3. 地区 (10地区) 独自の大会の支援
61	日向市食生活改善推進協議会	推進員として健康づくり支援に必要な知識を身につけ、自らの資質向上を図るため定例会を開催します。そして定例会等での学びや健康づくりに関する情報を発信し啓発を行うとともに、地域住民の健康意識を高めるため講習会等に取り組みます。 ①今年度の講習予定回数:15回 予定参加人数:265人(親子食育教室:子ども75人・大人50人、高齢者教室:男性50人・女性90人) ②オール日向祭の参加 レシビを考案し、そのレシビを配布。1日に必要な野菜を計る。他
/	日向市社会福祉	【栄養・食生活】 ・「日向市相乗りお買い物ツアー」(月2回)実施:食生活につながる買い物について、免許返納等で移動手段の確保が難しい高齢者が対象。また、簡易な家事支援サービスを提供する有償ボランティア団体「てつだっちゃろ会」でも買い物支援を行っている。 ・「ごはん俱楽部」の推進、支援:高齢者の孤食による低栄養の防止を目的として、百歳体操後に参加者全員で昼食を食べる。 ・「ふれあいいきいきサロン」:食生活改善推進協議会や栄養士会の協力をいただきながら、適塩や低栄養予防等についての学習を推進する。 【身体活動・運動】 ・「いきいき百歳体操フォローアップ研修」実施:住民主体型による地域活動を推進し、日向市の介護予防のさらなる強化を図る。 ・フリーベーバー「ぽちぽち」(年2回)発行:百歳体操各団体の活動の様子を紹介。介護予防活動としての百歳体操の大切さを広く地域住民に伝える。 ・「百歳体操・1 (ブラスワン) 活動」の支援:スクエアステップなど軽体操などを加え、楽しく運動を継続できるための支援を行っている。 【休養・こころの健康】 ・「コミュニティカフェ」(月1回)開催:日向市内4ヶ所、大王谷コミュニティセンター「ふら~っとカフェうちの縁」、イオン日向店「コミュニティカフェひなた」、マルイチ財光寺店「コミュニティカフェはる」、財光寺包括「オレンジカフェざいこうじ」で開催。・在宅介護者の会「思いやりの会」定例会(月1回)開催:会員同士の相談や悩みの共有、交流を通して介護負担の軽減に努める。 ・「居場所づくり」の推進:世代や属性を超えて、誰もが安心して参加できる場所。 ・「居場所サロン」の実施:引きこもりや不登校、ニート等、社会生活を円滑に営む上で困難を有する人が対象。自立に向けた生活習慣や人間関係が形成できるよう支援を行う。 ・「学習支援」の実施:生活保護世帯や生活困窮状態にある世帯の児童に対し、学習支援コーディネーターを配置し学習支援を実施する。支援を通して、児童生徒の学習意欲の向上を図るとともに、保護者や子どもたちの悩み相談も受け、生活習慣の確立や地域と学校及び関係機関の連携の強化を図る。 【歯と口腔の健康】 ・集いの場(サロン、百歳体操、コミュニティカフェ等)での口腔ケア講話:歯科衛生士の方の協力をいただきながら、口腔内の清掃を保つこと、誤嚥性肺炎の予防、QOL(生活の質)を維持するためについての学習を推進する。
8 8	日向商工会議所	【内部】 ・社会保険協会 巡回相談の実施。日時:R7.5.20 10:00~15:00 ・「健康経営優良法人2025」の認定 【外部】 ・令和7年度健康診断受診事業の実施 実施日 7/1~4 9/2~4 場 所 日向商工会館、日向市文化交流センター、門川総合文化会館 案 内 会員企業 約1500事業所へ案内 申込者数 83名(R7.8.18時点)前年度:76名 ・第12回ひょっとこ駅伝大会の開催 日時:R7.12.21(日)10:00スタート 参加企業の福利厚生の一環として活用実績あり。

9	日向市養護教諭部会	・小児生活習慣病予防健診の実施、要管理児童生徒への栄養相談勧奨     ・栄養教諭による食育の授業     ・薬物乱用防止教室の実施     ・飲酒や喫煙に関する授業     ・中学校区でのメディアコントロールの取組     ・歯科検診の実施と治療勧告     ・歯科保健教育の実施     ・体力向上プランの実施     ・安全に運動を行うための熱中症対策     ・規則正しい生活の勧奨     ・外遊びの奨励     ・徒歩での登下校奨励
10	日向市保育協議会	・保護者、地域に向けた情報誌に、子どもと一緒に楽しめる遊び場の紹介 ・栄養パランスのとれた子どもに人気の給食・おやつレシピの紹介(各園の給食だより等) ・各園での食育や給食紹介(保護者向け) ・定期的な乳幼児健康診査の受診の声かけ
11	宮崎県栄養士会日向事業部	①適塩の普及(年代別の適塩に取り組む)見えない塩分(加工食品や菓子類などの塩分)が自覚できる ②野菜の摂取プラス100gを目標にする ベジ活の活動店を増やすこと。野菜料理の普及をする。(健康料理学級、特定健診結果説明会、乳幼児健診) ③高齢者のフレイル予防(たんぱく質摂取)若い女性のやせ(低栄養)
12	日向市高齢者クラブ連合会	当連合会主催の年2回グラウンドゴルフ大会(1回目:5/16 110名参加、2回目:12/12予定)、ベタンク大会(6/6 61名参加)、公式輪投げ大会(12/5予定)を実施し、日向市内を6プロックに分けたブロック別グラウンドゴルフ大会(10~11月)も実施計画している。
13	日向市スポーツ推進員協議会	<ul><li>・体力測定</li><li>・キッズ体力向上プロジェクト</li><li>・春秋の夜スポーツ教室</li><li>・パリアフリー教室</li></ul>

## 2 貴所属が感じている地域の健康課題

	所属	内 容
1	日向保健所	①食塩摂取過多 食塩相当量摂取量が基準値以上の割合が、男女とも8割を超えている。 ②平均歩数が少ない 男女ともに、他の圏域と比較して少ない。 ③飲酒量が多い 二次医療圏の中で日向入郷地域は、男女ともに生活習慣病のリスクを高める量を飲酒している者の割合が高い。 ④喫煙率が高い 二次医療圏の中で日向入郷地域が、男女ともに高い。
2	日向市東臼杵郡医師会	県民健康栄養調査の結果で、日向市が肥満者の割合、低栄養傾向の高齢者の割合、食塩の摂取量などの数値がワースト1, 2位の状況にあることは、非常に深刻な問題 である。健康づくりの必要性について積極的に発信していく必要がある。
3	日向市・東臼杵 郡歯科医師会	予防法、治療法又は治療への誘導
4	日向市・東臼杵 郡薬剤師会	
5	日向市区長公民 館長連合会	市が行う健康に関する検(健)診等の受診率の低さが懸念される。区広報、会合等で受診を呼びかけている。
6	日向市食生活改 善推進協議会	①若者世代の参加者が少ない 対策として財光寺農業小学校に参加する保護者に食育の情報を発信する。 ②推進員の高齢化と会員の減少 広報ひゅうが7月号に募集案内を出した結果12名の応募者があった。
7	日向市社会福祉協議会	(栄養・食生活) ・次世代のボランティアの人材や地域活動の担い手の育成、確保。 ・有償ボランティア団体の活動を継続するための財源確保。 (身体活動・運動) ・次世代のボランティアの人材や地域活動の担い手の育成、確保。 ・男性の地域活動への参加促進 (休養・こころの健康) ・コミュニティカフェを畝胃するためのサポーターの人材育成、確保。 ・免許証を返納した高齢者や認知症当事者がコミュニティカフェへ参加するための移動手段の確保。 ・支援を必要とする世帯(引きこもり世帯)への周知。
8	日向商工会議所	休日出勤、有給休暇取得に偏りがある。 業務の関係上、飲酒を伴う会合が多い。
9	日向市養護教諭部会	・小児の肥満  ⇒小児生活習慣病予防健診で要管理及び要医療の対象となった児童生徒が栄養相談を受けない ・運動量の差  ⇒熱中症対策をしながらの運動量確保が難しい。個々で運動する人とそうでない人の差が大きい。 ・睡眠時間の確保  ⇒メディアコントロールが難しい児童生徒が多い。
10	日向市保育協議会	・自園の周辺地域で考えると、独居老人の方が多く、外(自宅周辺)などでけがをされていた時などの対応 ・地域の子どもたちが、おもいっきり身体を動かして遊べる広場がない(暑さ対策あり、駐車場あり)
11	宮崎県栄養士会日向事業部	野菜摂取不足塩分の摂り過ぎ
12	日向市高齢者クラブ連合会	地域に高齢者クラブがあれば、集う場所等があるのでしょうが、その機会のない地域の方々が心配である。
13	日向市スポーツ推進員協議会	健康課題を把握するために体力測定、体操教室など多くの日向市民に参加してほしい。現状では参加者が少ないので、健康課題がスポーツ推進委員で把握できていない。

## 3 今後、健康づくりに関しての新たな取組があればご記入ください。

	所属	内 容
1	日向保健所	①適塩 日向入郷地域・職域連携推進協議会において取組んでいく予定。 具体的な内容は、8月27日(水)の協議会にて決定予定
2	日向市東臼杵郡 医師会	
3	日向市・東臼杵 郡歯科医師会	歯の喪失予防 咀しゃく機能回復・維持
4	日向市・東臼杵 郡薬剤師会	
5	日向市区長公民館長連合会	新たな取り組みではないが、各自治公民館において特に高齢者を対象とした活動に取り組んでいく。健康体操、軽スポーツ(グラウンドゴルフ)カラオケ等、いきいき サロンの開設。
6	日向市食生活改 善推進協議会	①健康づくり応援フェスタで試食応援 ②街頭キャンペーンでチラシ配布
7	日向市社会福祉協議会	・感染症講話 民生委員児童委員であり看護師でもある川邉文恵さんの提案で、民生委員児童委員×日向市健康増進課×日向市社会福祉協議会の"チームHYUGA(ヒュウガ)"で地域の 集いの場(百歳体操・サロン・その他)を対象に感染予防の取組を推進する。 ・BASE883 <sup>+</sup> (ベース ハチハチサン プラス) 「BASE883 <sup>+</sup> 」を拠点として、日向市内で現在地域活動を実践している様々な団体の連携により、地域課題解決に向けた協働事業に取組む。 ・健康相談会での健康チェック そうごう薬局の協力をいただきながら、健康講話、骨密度・血管年齢の測定などを地域の集いの場(百歳体操・サロン・その他)を対象に健康相談会を推進する。
8	日向商工会議所	1欄の記載事項について継続して実施。
9	日向市養護教諭 部会	
10	日向市保育協議 会	・紙面での情報提供を市保協のホームページを活用 ・ゲートキーパー研修を保育協議会メンバーで受講予定(9月)
11	宮崎県栄養士会 日向事業部	
12	日向市高齢者クラブ連合会	当連合会では、女性部の活動にも力を入れており、年間3回ある女性部長会の1つでもある第2回女性部長会において料理教室を開いている。9月12日に実施するのだが 今回はたんぱく質にスポットを当てている。
13	日向市スポーツ 推進員協議会	体力測定会の復活

## 4 他団体や行政との連携が可能な取組があればご記入ください。

	所属	内 容
1	日向保健所	連携先 ①食品スーパー等:適塩普及啓発事業 ②各関係機関:日向入郷地域・職域連携推進協議会における連携事業
2	日向市東臼杵郡医師会	・市民向けの生活習慣病に関する講演会等、講師派遣については積極的に協力したい。 ・ロコモティブシンドロームの予防対策として、子どもから高齢者まで一緒に楽しんでできるご当地体操の製作を提案したい。 ・成人してからの健康教育では間に合わない疾患も多い。小中学校での健康教育が重要である。出前講座あるいはビデオメッセージなど、医師会でできることがあれば協力したい。
3	日向市・東臼杵 郡歯科医師会	食育の重要性
4	日向市・東臼杵 郡薬剤師会	
5	日向市区長公民 館長連合会	1欄の大会において、参加者を対象とした「健康相談」の開設があれば良いと思う。 特定健診等の結果を受けての「待つ健康指導」だけではなく「出かけて行う健康指導」も必要では。
6	日向市食生活改善推進協議会	市が主催する保健事業の参加支援を行う。 現在参加している行政及び地域として ①食育・地産地消推進計画委員(農業畜産課) ②日向入郷地域・職域連携会委員(日向保健所) ③国スポ・障スポ大会準備委員(国スポ・障スポ推進課) ④健康ひゅうが21計画委員(健康増進課) ⑤各地区公民館・児童館で料理教室の支援活動
7	日向市社会福祉 協議会	
8	日向商工会議所	健康経営等に関するセミナーの周知・開催 掲示板等の活用
9	日向市養護教諭 部会	<ul><li>- 薬物乱用防止教室</li><li>- 飲酒や喫煙に関する授業</li></ul>
10	日向市保育協議 会	身体機能を刺激できる遊具のある公園(自然を有効利用)(子どもから高齢者まで)
11	宮崎県栄養士会 日向事業部	
12	日向市高齢者クラブ連合会	宮崎県老人クラブ連合会主催のシルバーボランティアリーダー研修会が年1回宮崎県内を3つのブロックに分けて実施されていて、7月24日延岡総合文化センターにて150名ほどの参加がありフレイル予防についての講義があった。日向市でもできればと思う。 講師:宮崎県健康づくり協会 管理栄養士 榎本綾乃氏
13	日向市スポーツ 推進員協議会	運動することで改善することがあればスポーツ推進委員でいろいろ指導していきたい。